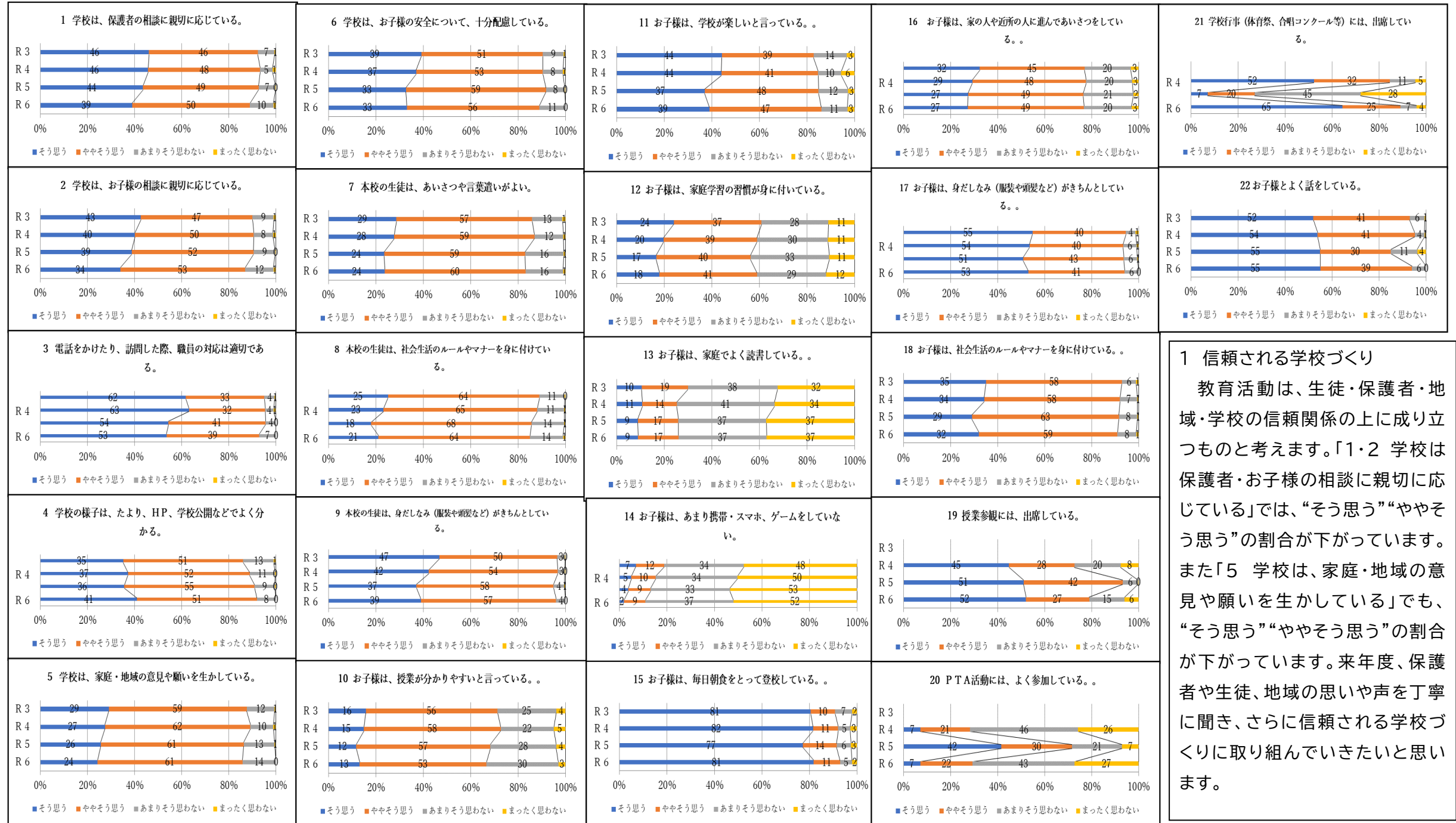


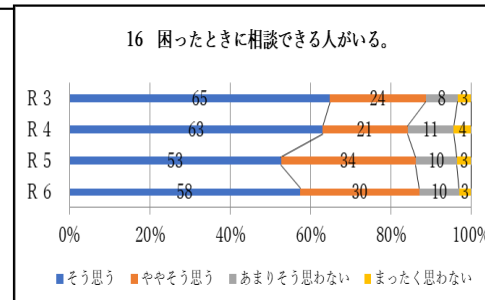
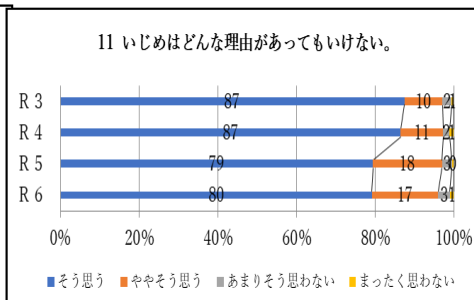
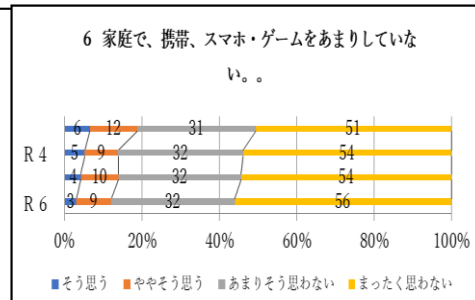
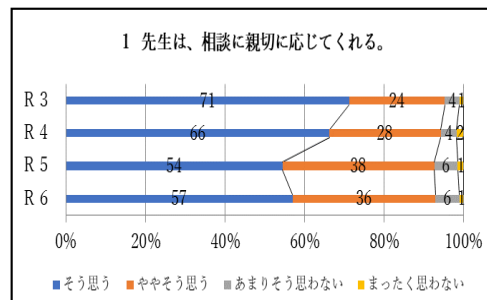
本校は『凡事徹底』、『参画』、『千人力』の3つの柱を大切にして教育活動を進めています。『凡事徹底』では「当たり前なことを当たり前果たす」、『参画』では「よりよい集団づくりに個人の力を生かす」、そして『千人力』では「個人の力を結集し、より大きな集団の力とする」ことの具現化を図り、生徒たちにとって「通いたくなる学校」を、保護者の方にとって「通わせたい学校」を、教職員にとって「勤めたい学校」を目指しています。

保護者アンケート結果

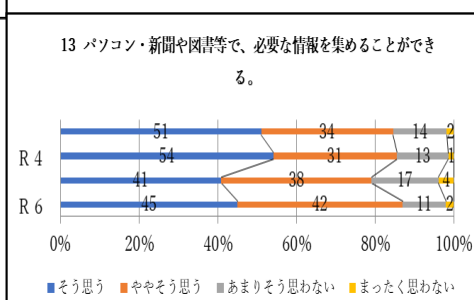
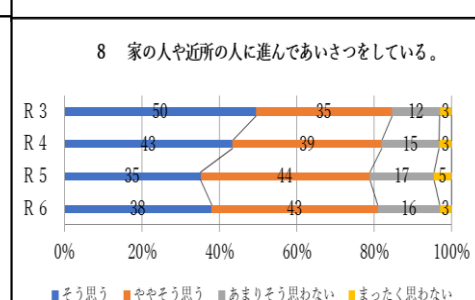
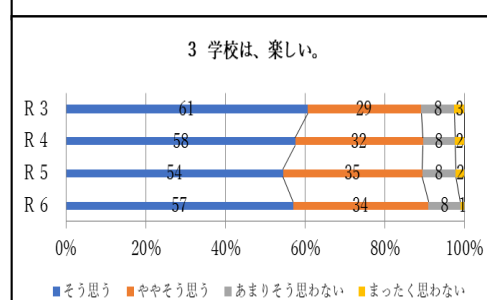
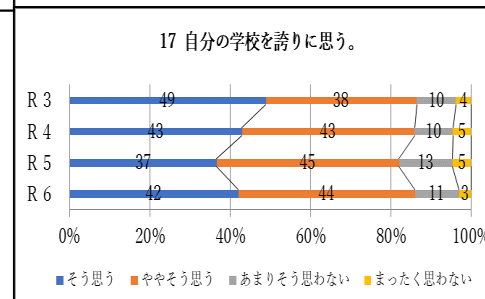
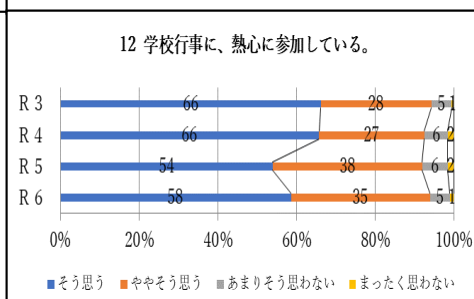
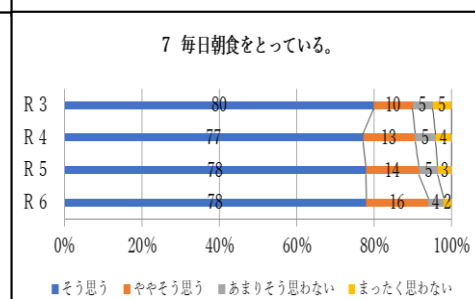
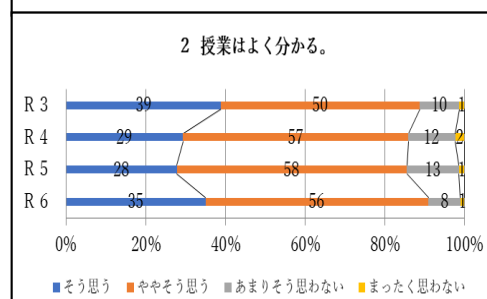


**1 信頼される学校づくり**  
 教育活動は、生徒・保護者・地域・学校の信頼関係の上に成り立つものと考えます。「1・2 学校は保護者・お子様の相談に親切に応じている」では、“そう思う”“ややそう思う”の割合が下がっています。また「5 学校は、家庭・地域の意見や願いを生かしている」でも、“そう思う”“ややそう思う”の割合が下がっています。来年度、保護者や生徒、地域の思いや声を丁寧に聞き、さらに信頼される学校づくりに取り組んでいきたいと思えます。

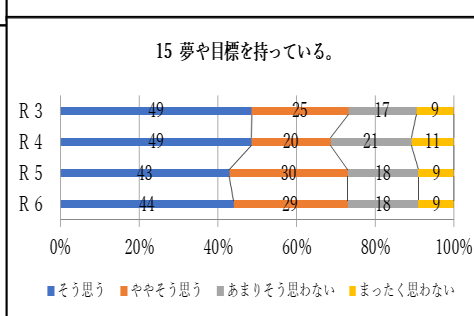
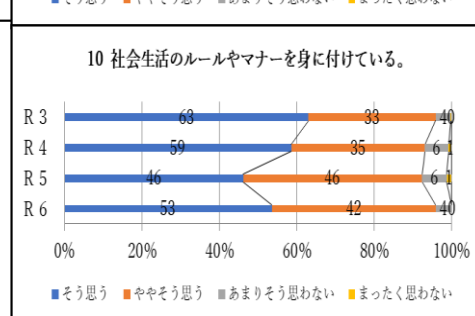
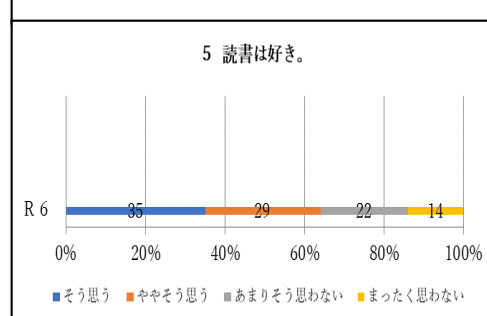
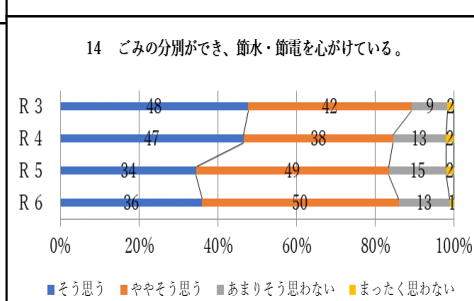
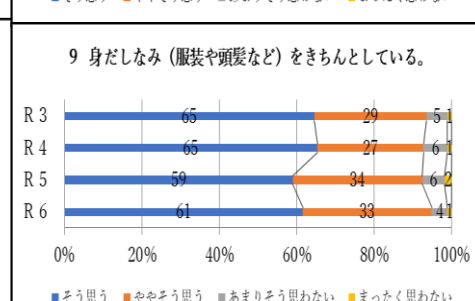
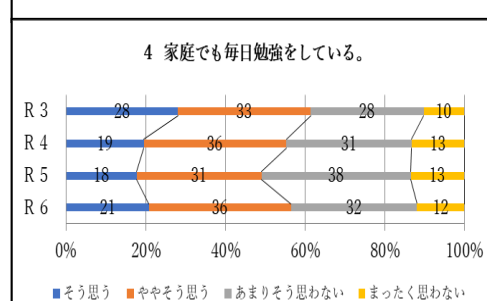
# 生徒アンケート結果



**2 生活**  
 項目「8・9・10」で、“そう思う・ややそう思う”の割合が本年度増えています。生徒が自立した社会の一員として身につけなければならない基本的な生活習慣の形成に向けて、日ごろから『凡事徹底』を合い言葉に、あいさつや時間・掃除、身だしなみ、ルールやマナーの徹底の意識を高めてきた結果だと考えております。今後も努力していきますので、引き続き、家庭・地域のご協力をお願いします。



**3 学習**  
 「2 授業がよく分かる」や「4 家でも毎日勉強をしている」で、“そう思う・ややそう思う”の割合が今年度増加しています。今後も一人ひとりの理解度を確認しながら、生徒に学ぶ喜びや成就感を味わわせられる、『分かる授業』を目指して一層授業改善に努めていきます。  
 一方、「6 家庭で、携帯、スマホ・ゲームをあまりしていない」の割合が減っています。生徒のスマホやゲームへの依存が心配されます。学校でも指導をしていきますが、ご家庭でも引き続きご協力をよろしくお願いいたします。  
**4 その他**  
 「12 学校行事に、熱心に参加している」「17 自分の学校を誇りに思う」で、“そう思う・ややそう思う”の割合が今年度増加しています。子どもたちがさまざまな行事に一生懸命に取り組むことができ、木曽川中学校を誇りに思うことができ嬉しく思っています。今後も生徒の思いにこたえることができる木曽川中学校にしていきたいと思っております。



今年度も多くの項目で肯定的な評価が見られ、全般的にも良好な結果が得られました。これも家庭や地域の温かく深いご理解とご協力のおかげと感謝しています。今後も木中生と教職員が誇れる木中づくりを目指して取り組んでいきたいと考えています。